



2018年11月22日

各 位

会 社 名 関東電化工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長谷川淳一  
(コード番号 4047 東証第1部)  
問合せ先 法務・総務部マネージャー 上原佳浩  
(TEL. 03 - 3257 - 0371)

### 2019年3月期 第2四半期決算説明会資料


当社では、本日11月22日、機関投資家・証券アナリスト向けに2019年3月期 第2四半期決算説明会を開催いたします。

2019年3月期 第2四半期決算の概要、今後の業績見通しについて説明いたしますが、その資料を添付いたします。

以 上

2019年3月期  
第2四半期決算説明会

---

 関東電化工業株式会社  
2018年11月22日

1

説明内容

---

1. 2019年3月期 第2四半期決算の概要
2. 業績の見通し・今後の動向

※増減率を除き、表示単位未満は切り捨てて表示

## 事業セグメント

名 称		内 容
基礎化学品 事業	無機製品	か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ、塩化アルミニウム等
	有機製品	トリクロールエチレン、パークロールエチレン、塩化ビニリデン、シクロヘキサノール等
精密化学品 事業	フッ素系製品	六フッ化硫黄、四フッ化炭素、三フッ化メタン、六フッ化エタン、三フッ化窒素、ヘキサフルオロ-1,3-ブタジエン、八フッ化プロパン、六フッ化タングステン、四フッ化ケイ素、三フッ化塩素、八フッ化シクロブタン、モノフルオロメタン、硫化カルボニル、五フッ化ヨウ素、六フッ化リン酸リチウム、ホウフッ化リチウム等
鉄系事業	鉄系製品	キャリアー、マグネタイト、顔料、鉄酸化物等
商事事業	関電興産(株)	化学工業薬品の販売および容器整備、保険代理店業務等
設備事業	(株)上備製作所	工場プラント建設、工場設備保全工事等

関東電化工業株式会社

3

## 関東電化グループ(連結子会社)

(単位:百万円)

	資本金	出資 比率%	2018年上期 個別売上高	対前年同期 増減	主要な事業内容
関電興産(株)	10	100.0	3,266	181	化学工業薬品の販売および容器整備、 保険代理店
(株)上備製作所	120	49.4	2,676	△275	化学工業用設備の製作・加工・修理
森下弁柄工業(株)	27	99.3	378	△63	鉄酸化物の製造販売
関東電化KOREA(株)	3 億ウォン	90.0	6,038	1,060	フッ素系製品の販売
台湾関東電化股份有限 公司	7 百万NTドル	100.0	2,598	251	フッ素系製品の販売
関東電化ファインプロダク ツ韓国(株)	215 億ウォン	100.0	—	—	フッ素系製品の製造販売
			<b>合計</b>	<b>14,957</b>	<b>1,154</b>

関東電化工業株式会社

4

## 連結決算のポイント

(単位:億円)

	2017/9	2018/9	差額
売上高	241	264	22
営業利益	41	49	7
純利益※	29	36	7

※親会社株主に帰属する四半期純利益

### (1) 売上高 (+22億円)

- ・基礎化学品事業部門…価格修正効果により増収(+3億円)
- ・精密化学品事業部門…販売数量の増加により増収(+20億円)
- ・鉄系事業(△0.3億円)、商事事業(+0.7億円)、設備事業(△1.9億円)

### (2) 営業利益 (+7億円)

- 基礎化学品事業部門(+2.4億円)、精密化学品事業部門(+4.8億円)
- 鉄系事業(△1.0億円)、商事事業(△0.1億円)、設備事業(+1.4億円)

関東電化工業株式会社

5

## 基礎化学品事業部門

(単位:億円)

	2017/9	2018/9	差額
売上高	28	32	3
営業利益	△1.4	0.9	2.4

### 【売上高】

- ・か性ソーダ…販売数量は減少したものの、価格修正効果により増収。
- ・塩酸…前年同期並み。
- ・トリクロールエチレン…前年同期並み。
- ・パークロールエチレン…販売数量の減少により減収。

### 【営業利益】

- ・原材料価格は上昇したものの、価格修正効果により増益。

関東電化工業株式会社

6

## 精密化学品事業部門

(単位:億円)

	2017/9	2018/9	差額
売上高	174	195	20
営業利益	39	44	4

### 【売上高】

- ・三フッ化窒素・・・若干の減収。
- ・六フッ化タングステン・・・販売数量の増加により増収。
- ・六フッ化リン酸リチウム・・・販売価格は低下したものの、販売数量の増加により増収。

### 【営業利益】

- ・原材料価格の上昇や固定費の増加はあるものの、増収効果により増益。

## 鉄系・商事・設備事業部門

(単位:億円)

	2017/9	2018/9	差額
売上高	38	36	△1
営業利益	3	4	0

### 【鉄系事業】

鉄酸化物の販売減収により減収。

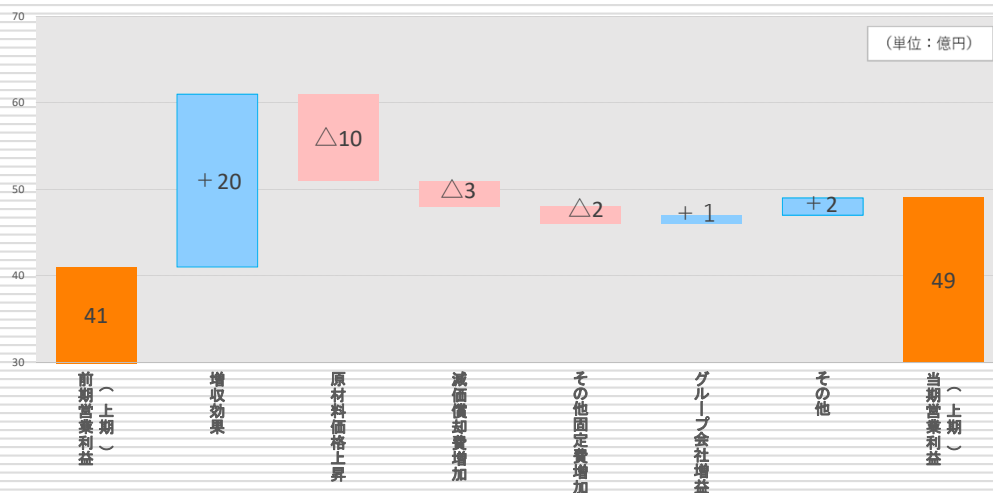
### 【商事事業】

連結子会社である関電興産の化学工業薬品の販売増加により増収。

### 【設備事業】

連結子会社である上備製作所の請負工事減少により減収。

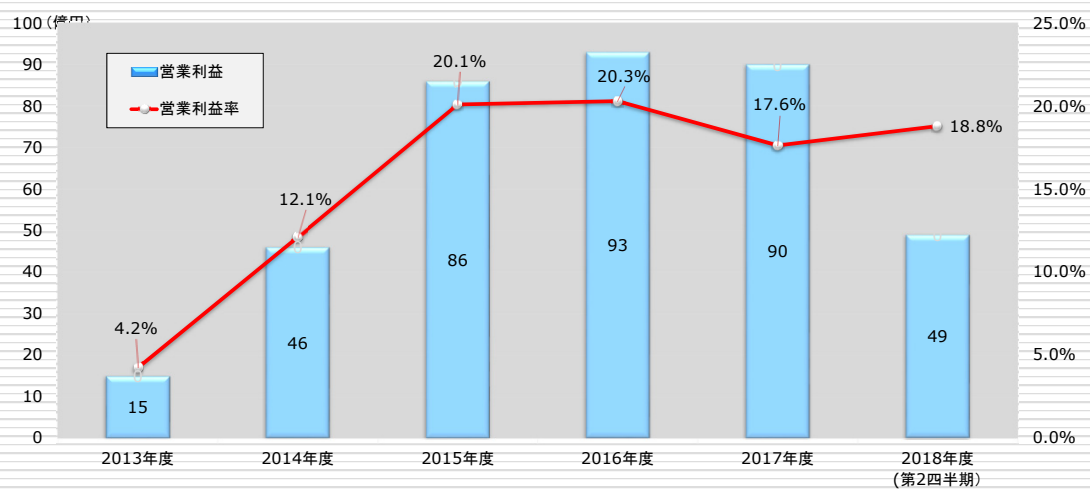
## 連結営業利益差異分析(2017/9 対 2018/9)



関東電化工業株式会社

9

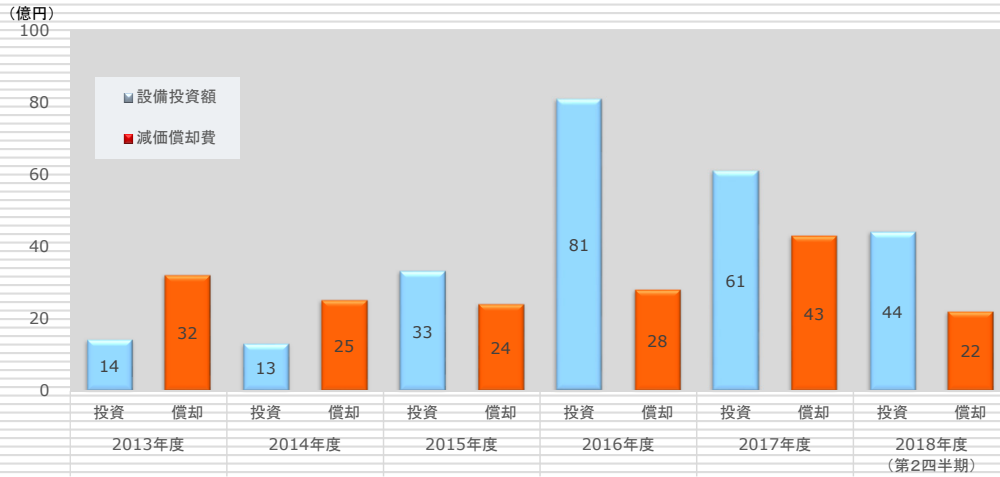
## 営業利益と営業利益率の推移(連結)



関東電化工業株式会社

10

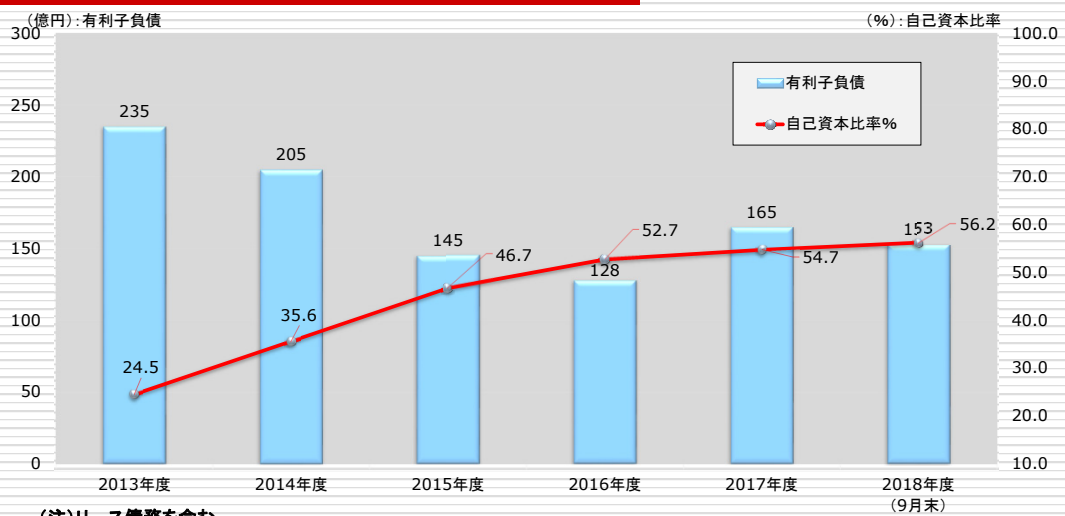
## 設備投資・減価償却費の推移(連結)



関東電化工業株式会社

11

## 有利子負債・自己資本比率の推移(連結)



関東電化工業株式会社

12

## 説明内容

1. 2019年3月期 第2四半期決算の概要
2. 業績の見通し・今後の動向

## セグメント別業績予想(連結)

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	2017年度 実績	2018年度 当初見込	見直し後 見込	2017年度 実績	2018年度 当初見込	見直し後 見込
基礎	60	70	68	△0	5.5	3
精密	379	431	413	84	71.5	88.5
その他※	73	66	69	6	5	6.5
合計	513	567	550	90	82	98
設備投資額	61	90	117	※その他には、鉄系事業、商事事業、設備事業および連結調整を含みます。 ※為替レート見込:105円/\$		
減価償却費	43	55	52			
研究開発費	11	12	12			



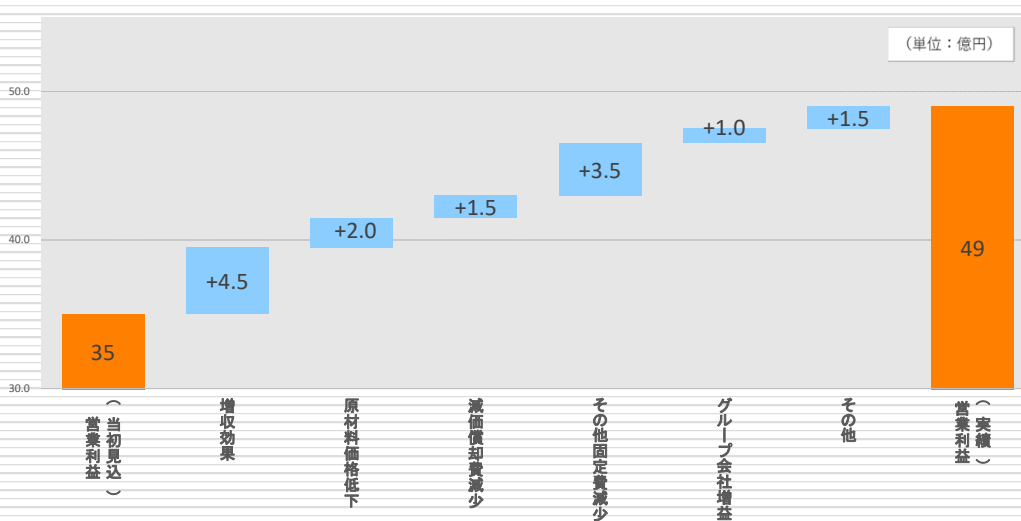
## セグメント別業績(連結) 上期当初予想と実績の差

(単位: 億円)

	売上高			営業利益		
	上期 当初見込	上期 実績	差額	上期 当初見込	上期 実績	差額
基礎	33	32	△0	1	0	△0
精密	206	195	△10	31	44	12
その他※	33	36	3	2	4	2
合計	272	264	△7	35	49	14

※その他には、鉄系事業、商事事業、設備事業および連結調整を含みます。

## 連結営業利益差異分析(上期当初見込 対 上期実績)



## セグメント別業績予想(連結) 上期下期比較

(単位: 億円)

	売上高			営業利益		
	上期実績	下期見直し	差額	上期実績	下期見直し	差額
基礎	32	35	3	0	2	1
精密	195	217	22	44	44	△0
その他※	36	32	△4	4	2	△2
合計	264	285	21	49	48	△1

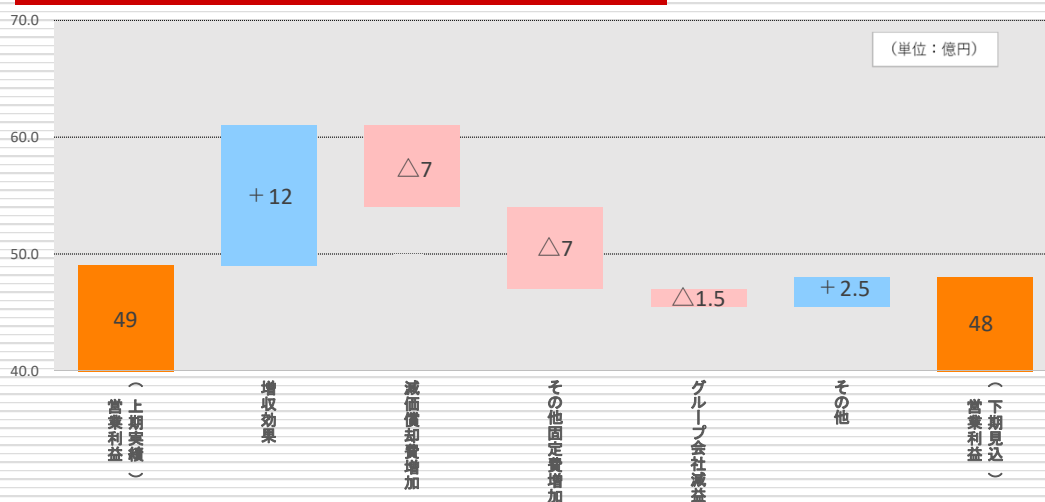
設備投資額	44	73	28
減価償却費	22	29	7
研究開発費	5	6	0

※その他には、鉄系事業、商事事業、設備事業および連結調整を含みます。

関東電化工業株式会社

17

## 連結営業利益差異分析(上期実績 対 下期見直し)



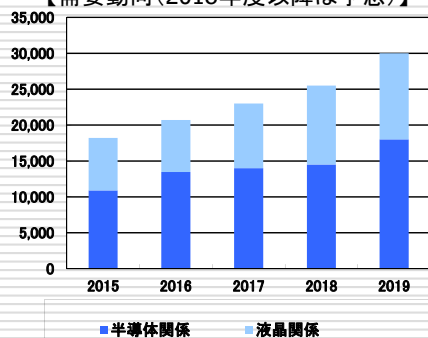
関東電化工業株式会社

18

## —主な製品の見通し— 三フッ化窒素(NF3)

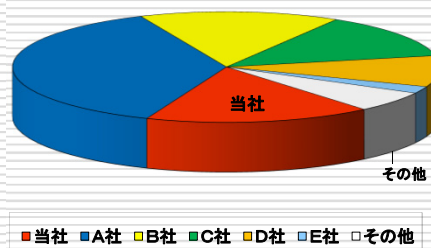
- 半導体・液晶製造プラズマCVD装置のチャンバークリーニングガス。
- 製造能力 3,500t/年 ⇒ 3,700t/年(2018年8月)

t 【需要動向(2018年度以降は予想)】



【現在のシェア予想】

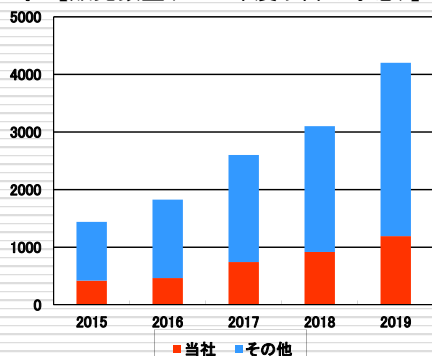
当社シェアは約2割



## —主な製品の見通し— 六フッ化タングステン(WF6)

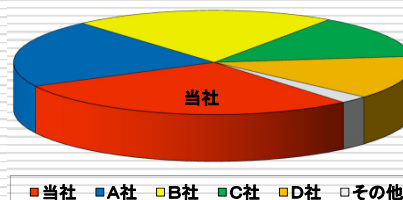
- 半導体用配線材料ガス。
- 需要の拡大に対応するため増設を決定。
- 製造能力720t/年 ⇒ 840t/年(2017年08月) ⇒ 910t/年(2018年8月) ⇒ 1,400t/年(2019年10月予定)

t 【販売数量(2018年度以降は予想)】



【現在のシェア予想】

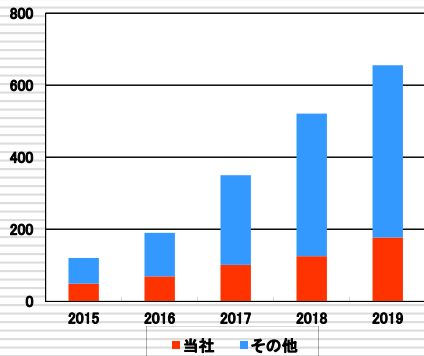
当社シェアは約3割



## —主な製品の見通し—ヘキサフルオロ-1,3-ブタジエン(C4F6)

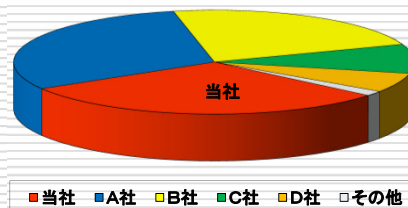
- 半導体用エッチングガス。
- 製造能力 125t/年(現在) ⇒ 160t/年(2018年12月予定) ⇒ 260t/年(2019年12月予定)

【販売数量(2018年度以降は予想)】



【現在のシェア予想】

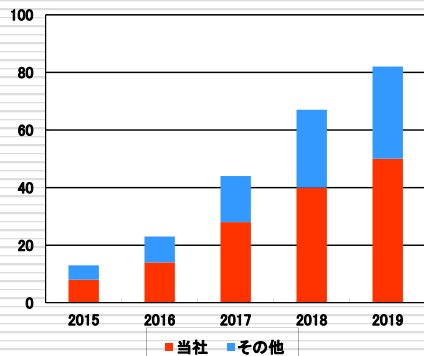
当社シェアは約3割



## —主な製品の見通し—硫化カルボニル(COS)

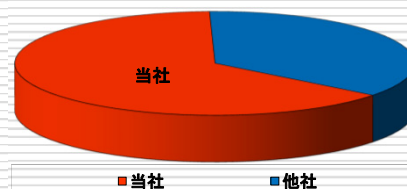
- 半導体用エッチングガス。
- 製造能力 40t/年(現在) ⇒ 80t/年(2019年3月予定)

【販売数量(2018年度以降は予想)】



【現在のシェア予想】

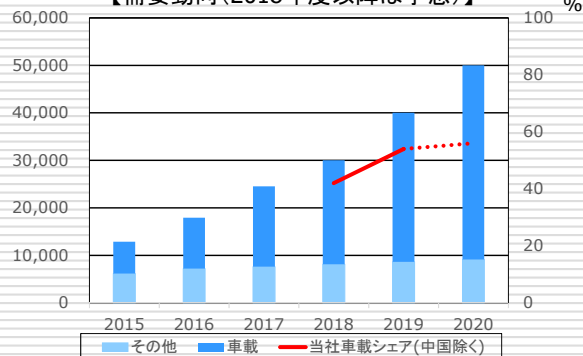
当社シェアは6割以上



## ー主な製品の見通しー六フッ化リン酸リチウム (LiPF<sub>6</sub>)

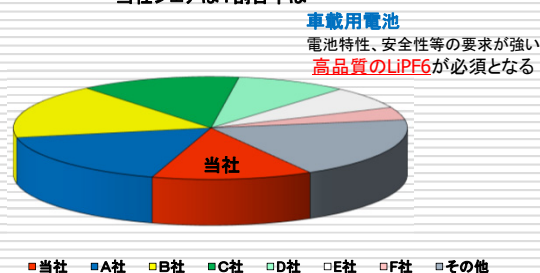
- リチウムイオン二次電池の材料である電解質。
- EV等の車載向け需要が本格化。
- 現在の製造能力は5,400t/年

【需要動向(2018年度以降は予想)】



【現在のシェア予想】

当社シェアは1割台半ば



## 中国生産拠点設立

### 現地法人の概要

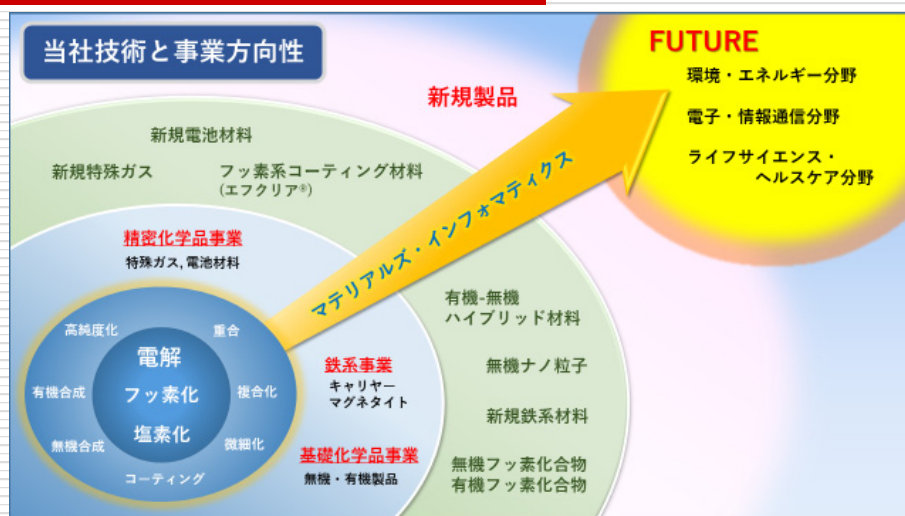
- |        |                     |
|--------|---------------------|
| ①商号    | 宣城科地克化工科技有限公司       |
| ②所在地   | 中華人民共和国安徽省宣城市       |
| ③出資額   | 1,200万人民币元(約2億円)    |
| ④設立年月日 | 2019年7月～2019年9月(予定) |

## 韓国生産拠点の進捗

### 現地法人の概要

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| ①商号     | 関東電化ファインプロダクツ韓国株式会社           |
| ②所在地    | 大韓民国忠清南道天安市                   |
| ③主な事業内容 | 半導体・液晶用特殊ガス類の生産ならびに同ガス類の研究・開発 |
| ④生產品目   | 硫化カルボニル(製造)、四フッ化炭素(移充填)       |
| ⑤資本金    | 215億ウォン                       |
| ⑥出資比率   | 当社100%                        |
| ⑦工場稼働予定 | 2019年3月予定                     |

## 創造的開発型企业へ



## 注意事項

---

- 本資料は、金融商品取引法等のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なります。